

教職員用動画「心のSOSへの対処」概要

本研修のねらい

- ①生徒のSOSに気づく感度を高める。
- ②SOSの促し方について理解する。
- ③専門家につなげることの重要性を理解する。

時 間	活 動	ポイント
ドラマ視聴 導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ●研修のねらいを知る。 ●動画を視聴する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自死の原因・動機の多様さを把握する。 ●自死の原因・動機は日常会話の中の何気ない会話にも潜んでいることを理解し、少しの変化にも気づくことが重要であると認識する。 <p>(動画概要)</p> <p>①オレンジ田中氏の紹介・メッセージ</p> <p>②三重県立こころの医療センター 森川精神科医による解説</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自死の原因・動機 ・心のSOSの特徴 <p>※教職員活用資料1～3ページ参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自死の原因・動機の多様さをデータを基に把握する。
課題協議① 8分	<div>SOSを出す生徒、出さない生徒に対して、それぞれどんな働きかけをするか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ●ワークシート①②に記入する。 ●グループ協議をし、意見を発表しさまざまな考え方を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●心のSOSを発信するためには、勇気が必要なことを認識する。 ●SOSを伝えられない生徒へ、どのような言葉をかけて促すかも考察する。
課題協議② 11分	<div>生徒から、「死にたい」と言われたら、どうするか。</div> <ul style="list-style-type: none"> ●動画を視聴する。 ●ワークシート③に記入する。 ●意見を発表してもらう。(グループ協議を挟んでも良い) 	<ul style="list-style-type: none"> ●自分ならどんな行動をとるか。また、その理由は何かを考え、まとめる。
解説動画視聴 4分	<ul style="list-style-type: none"> ●動画を視聴する。 	<p>「死にたい」という生徒に対して取るべき行動に正解はないことを認識する。</p> <p>そのうえで、以下のことは行うべきこととして視聴する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の話に耳を傾ける。 ・生徒のためにどうすればいいのかを考え、寄り添う。 ・相談を受けた教職員が一人で抱え込まず、管理職等と情報共有を行い、専門機関につなげる。 <p>※教職員活用資料4～7ページ参照</p>
ふりかえり 7分	<ul style="list-style-type: none"> ●ワークシート④に記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生徒に伝えたいキーワード「きょうしつ」を確認する。 ●心のSOSに気づいても、一人で抱えこむのではなく、同僚や管理職と情報を共有し一緒に取り組むことや、専門機関につなぐことを確認する。